

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年12月13日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	宮崎県議会 情報化推進対策特別委員会	代表者名	委員長 重松幸次郎
担当者部署	宮崎県議会事務局	連絡先電話番号	0985-26-7217
担当者役職		担当者氏名	
		連絡先E-mail	
住所	880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	小塩 篤史
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	「Society5.0に向けた地域情報化戦略」という題目で、いろんな例えを交えながら、非常にわかりやすくお話いただいた。抽象的なテーマで依頼をさせていただいたにも関わらず、宮崎がSociety5.0時代に向けてどう進めるべきかを、AIの専門家ならではの視点で「アマラの法則」や「オムロン創業者立石一馬の事例」、「アラン・ケイやビル・ゲイツ、ソニーラジオがうみだしたもの」、「AIには良いデータが必要でたくさんのデータの収集が必要」など参考になる事例を織り交ぜてお話であった。また、委員からの質問にも的確にお答えいただき、有意義なものとなった。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年12月9日	10時02分	11時49分		107
3-2. 派遣場所	会場名	宮崎県議会 第5委員会室		最寄駅	宮崎駅
	所在地	宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 (宮崎県庁内)			
	最寄駅からの交通手段	徒歩(1.2km、16分)、タクシー(1.2km、5分)、路線バス(宮崎駅一橋通り2丁目、8分)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	宮崎県議会議員、宮崎県職員	35人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	国が実現を目指している「Society5.0(=超スマート社会)」に向け、各地方においてもその実現を目指し、AIやIoTなどの情報通信技術の導入を進めている。人口減少が進む本県においてもその活用は、労働力確保や経済成長という観点から他県に遅れをとることなく推進すべき課題であるが、そのために県行政がすべきことは何かを知り、執行機関に提言や要望を行う必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	情報化推進対策特別委員会は今年5月に設置され、約1年間の調査を経て、調査した内容を来年3月に報告書としてまとめることとしている。この報告書をもって、県執行部に対し、提言や要望を行うことが最終目標となる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	Society5.0という言葉が浸透し、一刻も早く導入しなければ乗り遅れると考えがちなところに、今回の小塩氏のお話で、AI、IoTといったICTが進む中、それぞれの地域がどういう未来にしたいのか、何のために最適化するのかという逆算をして「課題」の整理、「目的設計」をしっかりと行うこと、技術はまだ開発途上なので「長期的な戦略」が必要であり、AIやIoTの導入には、データの収集(そのための信頼醸成)、活用できる人材の育成が必要なこと、そして大学や外部のベンチャーとの接点を作っていくことなど、大変参考となる新たな提言をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	情報化推進対策特別委員会では、調査した内容を来年3月に報告書としてまとめ、この報告書をもって、県執行部に対し、提言や要望を行うことが最終目標となる。このため、「支援を受けての改善点や解決された内容」は現時点ではないが、お話を受けての委員の認識や、宮崎県内の情報化を推進していくための必要な部分などについて、新たな情報が加わり、報告書をまとめるにあたり、大変参考となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは実施しておりません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	特別委員会で調査した内容を報告書としてまとめ、人口減少や人手不足などが進んだとしても、報告書の内容に基づき、宮崎県内で本当の意味での情報化が推進され、情報技術が活用され、課題解決につながることを。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

